

二〇二五年度広島文教大学

総合型選抜〔併願〕（後期）

（広島文教大学附属高校特別方式・帰国生特別方式）  
学校推薦型選抜（後期）

## 小論文問題

〔注意事項〕

- 一、試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 二、問題冊子は4ページあります。落丁・乱丁・印刷不鮮明の箇所を見いだした場合は、すみやかに監督者に申し出なさい。
- 三、解答は必ず解答用紙2枚の指定された箇所に入力しなさい。
- 四、受験票に記載された受験番号を、問題冊子とすべての解答用紙の指定欄にはっきりと記入しなさい。
- 五、字数制限の場合は、句読点等の記号も一字と数えます。
- 六、この科目の試験時間は七〇分です。
- 七、問題冊子は試験終了後、解答用紙とともに提出しなさい。

受 験 番 号			

次の文章[A]及び文章[B]を読んで、あとの問いに答えよ。

著作権の都合上、省略。

著作権の都合上、省略。

(出典・阪井裕一郎『結婚の社会学』・一部改めた箇所がある。)

問一 文章[A]における筆者の主張を、「歴史的」「政治的」の語を用いて一五〇字以内で要約せよ。

問二 傍線部「戦後10年以上が経過してもなお、皇室や政府の間では、まだ恋愛結婚を不道德とみなす価値観が強く残っていたのです」とあるが、「恋愛結婚を不道德とみなす価値観」についてのあなたの考えを、本文の内容と関わらせながら六〇〇字以内で述べよ。なお、参照する本文は、文章[A]、文章[B]のいずれであってもよい。